

陳 情 番 号	陳情第3号
件 名	ムスリム墓地建設に関し誠意ある対応を求める陳情書
受 理 年 月 日	令和5年6月1日
陳 情 者	上地区区長会 上地区住民自治協議会 小内原地区 南部水利組合 代表者 渡辺 博海
請 願 趣 旨	<p>大規模なムスリム土葬墓地建設に関して、地元上地区の住民だけでなく杵築市民は非常に困惑しています。今回計画されている大規模な土葬墓地は、下切区民が飲料水として利用している取水口の上流に建設される計画であり、浸透水などによる水質汚染を非常に心配しています。</p> <p>日本では1897年に大流行したコレラや、チフスなどの伝染病対策として火葬が法的に定められ、この伝染病対策を引き継ぐ形での現在の感染症法も感染した遺体は火葬が原則となっています。コレラ等の水を媒介とする感染症を防ぐには、安全な水と衛生環境の確保が重要です。土葬が行われれば、どのような遺体がどれだけ埋葬されたのか把握できず、当地区において、子々孫々に安全な水や衛生環境の確保を保証できません。</p> <p>以上の理由により、ムスリム土葬墓地建設については誠意ある対応を求め、下記の項目を要望いたします。</p> <p><b>【要望項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 土葬墓地から取水口への浸透水の流入や地下水脈の有無など、科学的調査を行い、飲料水への影響がない事を証明して頂く事。</li> <li>2. 土葬墓地建設着手前に当地区を含む関係住民へ事業説明を行い、合意書を交わしていただく事。</li> <li>3. 上記の要件を満たすまで土葬墓地建設許可を下ろさない事。</li> </ol>